

みずほCustomer Desk Report 2023/02/09 号 (As of 2023/02/08)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	130.93
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	131.08	1.0731	140.59	1.2056	0.6963
SYD-NY High	131.55	1.0760	141.02	1.2108	0.6996
SYD-NY Low	130.60	1.0710	140.31	1.2043	0.6919
NY 5:00 PM	131.46	1.0714	140.81	1.2074	0.6924
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,949.01	▲ 207.68	日本2年債	▲0.0300%	0.0000%
NASDAQ	11,910.52	▲ 203.27	日本10年債	0.4900%	0.0000%
S&P	4,117.86	▲ 46.14	米国2年債	4.4282%	▲0.0373%
日経平均	27,606.46	▲ 79.01	米国5年債	3.7883%	▲0.0490%
TOPIX	1,983.97	0.57	米国10年債	3.6145%	▲0.0638%
シゴ日経先物	27,420.00	▲ 265.00	独10年債	2.3620%	0.0525%
ロンドンFT	7,885.17	20.46	英10年債	3.3090%	▲0.0025%
DAX	15,412.05	91.17	豪10年債	3.6380%	0.0510%
ハンセン指数	21,283.52	▲ 15.18	USDJPY 1M Vol	12.12%	0.05%
上海総合	3,232.11	▲ 15.99	USDJPY 3M Vol	12.77%	▲0.15%
NY金	1,890.70	5.90	USDJPY 6M Vol	11.72%	0.02%
WTI	78.47	1.33	USDJPY 1M 25RR	▲0.87%	Yen Call Over
CRB指数	270.94	0.14	EURJPY 3M Vol	12.02%	▲0.31%
ドルインデックス	103.41	▲ 0.02	EURJPY 6M Vol	11.42%	▲0.08%

東京	東京時間のドル円は131.08レベルでオープン。材料難の中で約65銭での狭いレンジでの推移となった。日経平均株価が下落する動きにドル円も130.73まで売られる場面があったが、下げ渋るとドル円は131.38まで上昇。その後は131円台で動意無く推移し、結局131.21レベルでクローズした。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は131.21レベルでオープンし、新規材料難で動意薄く推移。131.07レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は131円台前半スタート。130円台後半ではしっかりと買われたが、131.50手前では伸び悩んだ。レンジトレードが続き、131.07レベルでNYオープン。朝方は米金利上昇する中ドル買いが進行。ウィリアムズ・ニューヨーク連銀総裁が「インフレ抑制には時間がかかることや状況が変化すれば25bp以上の行動も可能」と述べたこともサポート材料となり、ロンドンフィクシングにかけて一時131.55まで上昇。買い一巡後、131.30近辺まで反落。午後は予想以上に好調な米10年債入札結果にドル売りで反応し、131円台前半まで下落するが、その後は買い戻し優勢となり、じり高推移。終盤は米金利が下げ幅を拡大するもドル買いが継続し、結局高値付近の131.46レベルでクローズした。一方、海外市場のユーロドルは1.07台半ばでレンジトレードとなり、1.0734レベルでオープン。朝方は米金利上昇に伴い、1.0714まで下押しするが、ドル買い一巡後は1.0740付近まで押し戻された。終盤は特段材料は見当たらなかったもののドル買いが再開し、1.0710まで下落後、1.0714レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松永・鈴木

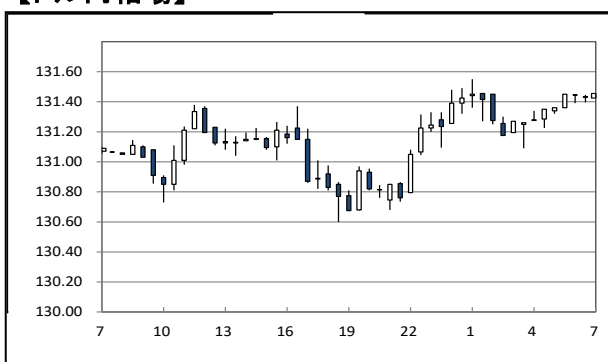
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月9日	00:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	12月	0.1%
	00:00	米 卸売売上高(前月比)	12月	0.0%

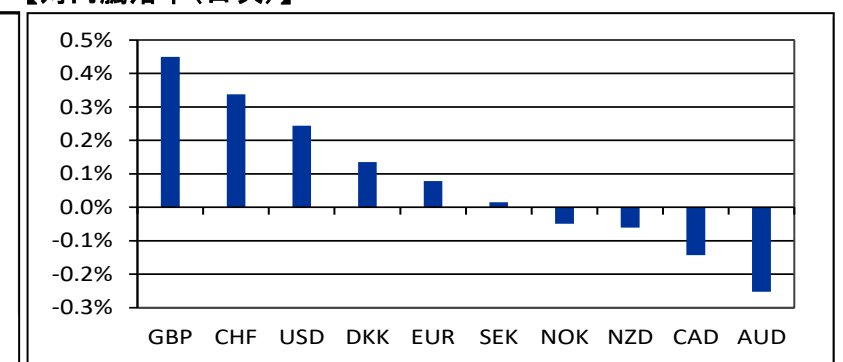
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月9日	16:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	1月	1.0%/8.9%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	4-Feb	190K

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	130.60-132.00	1.0650-1.0760	140.30-141.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は横ばい圏での動き。東京時間のドル円は131.08レベルでオープン後、材料難から狭いレンジでの推移。日経平均下落につれて130.73まで下げる場面あったが、下げ渋ると131.21レベルで海外時間へ。海外時間ももみあいが続いたが、FRB高官の発言がややタカ派と受け止めらると小幅ドル高の流れとなり、131.46でクローズ。本日のドル円は131円付近でのレンジでの推移を予想。昨日はFRB高官の発言に注目が集まったが、ウィリアムズNY連銀総裁からは「5.00%-5.25%のピーク金利は依然妥当な見解」と発言し、今後しばらくは金融施策を制約的な水準に維持する必要性を主張。その他の高官からもややタカ派な発言がみられ為替市場は小幅ながらドル高に反応した。今後のFRBの政策運営はデータ次第となる中、市場の注目は来週の米国1月CPIに移っており、それまでは方向感を欠いた展開が続くそう。本日のドル円はレンジ圏で推移を予想するが、日銀次期総裁関連の報道をうけた相場の乱高下には警戒したい。